

令和7年度『芦沢の光再発見(自主防災組織活動促進) ウォーキングで発見しよう』参加者募集

令和7年度地域づくり活動支援事業 田村市制施行20周年記念事業

芦沢地区内外・老若男女を問わず参加できるウォーキングで芦沢の光を再発見し、参加者それぞれが再認識するこの事業を、令和元年以来6年ぶりに開催します。

また、高齢化が進む地域で近年の線状降水帯での豪雨や、大地震などによる自然災害に対応できるよう自主防災組織の重要性が増しています。

今回は、自主防災意識の向上により自主防災組織設立の推進や災害への備え、対応を学ぶ安全で安心な地域づくりと、芦沢の光再発見により地域の魅力を再認識し豊かな心あふれる地域づくりを目指す事業です。

「魅力発見ウォーク」では、芦沢の光を発見することはもとより非常時の集団避難訓練や危険箇所点検を「ふれあい防災パーク」では、遊具やスポーツなどをとおして子どもとふれあい、炊き出し訓練としての備蓄食料の試食など防災訓練としても実施します。

芦沢の豊かな自然やコース沿道の風景など、ふるさとの魅力を楽しむとともに健康増進の運動もあります。皆様、ご家族、ご友人お誘いあわせのうえ、別紙の申込用紙によりお申し込みください。

記

1 日 時 令和7年11月9日（日）午前9時（雨天決行）

2 集合場所 芦沢運動場 駐車場（駐車場はグラウンド内）
(雨天時は、屋内運動場集合)

3 日 程

時 刻	内 容	
8:00	受付開始	
9:00	開会式	
9:30	ウォーキング（集団避難訓練・危険箇所点検） 出発 コース 5km程度 芦沢地区北コース（朴橋のお人形様、芦沢本郷三十三観音、不動院の算額、是哉寺の地蔵ザクラ、木造地蔵菩薩像など）	ふれあい防災パーク 消防車両等展示、水消火器消火訓練、ふわふわ、スピードガン、パーフェクトナイン、脳トレらくらく体操、田村市制施行20周年写真展示など
11:00	ゴール	
11:15	防災講話	
12:00	炊き出し訓練 トン汁 保存食試食	
13:00	脳トレらくらく体操	
14:00	終了	



※ 昼食はありません。カレーパンが参加賞です。そのほか販売もあります。

4 参加資格 どなたでも参加できます。小学生以下は、保護者同伴です。

5 参 加 料 1人 300円（高校生以下無料）
※ウォーキング参加に限らず、当日来場者全員、納入下さい。

6 申 込 み 裏面の参加申込書を下記事務局へお届けいただきか、メール、FAXでお申し込みください。

7 申込締切 当日も受付いたしますが準備の都合上、11月5日（水）までに事前に申し込み願います。

8 注意事項 運動のできる歩きやすい服装でご参加ください。また、天候により上着・カッパや飲物など、各自ご準備下さい。

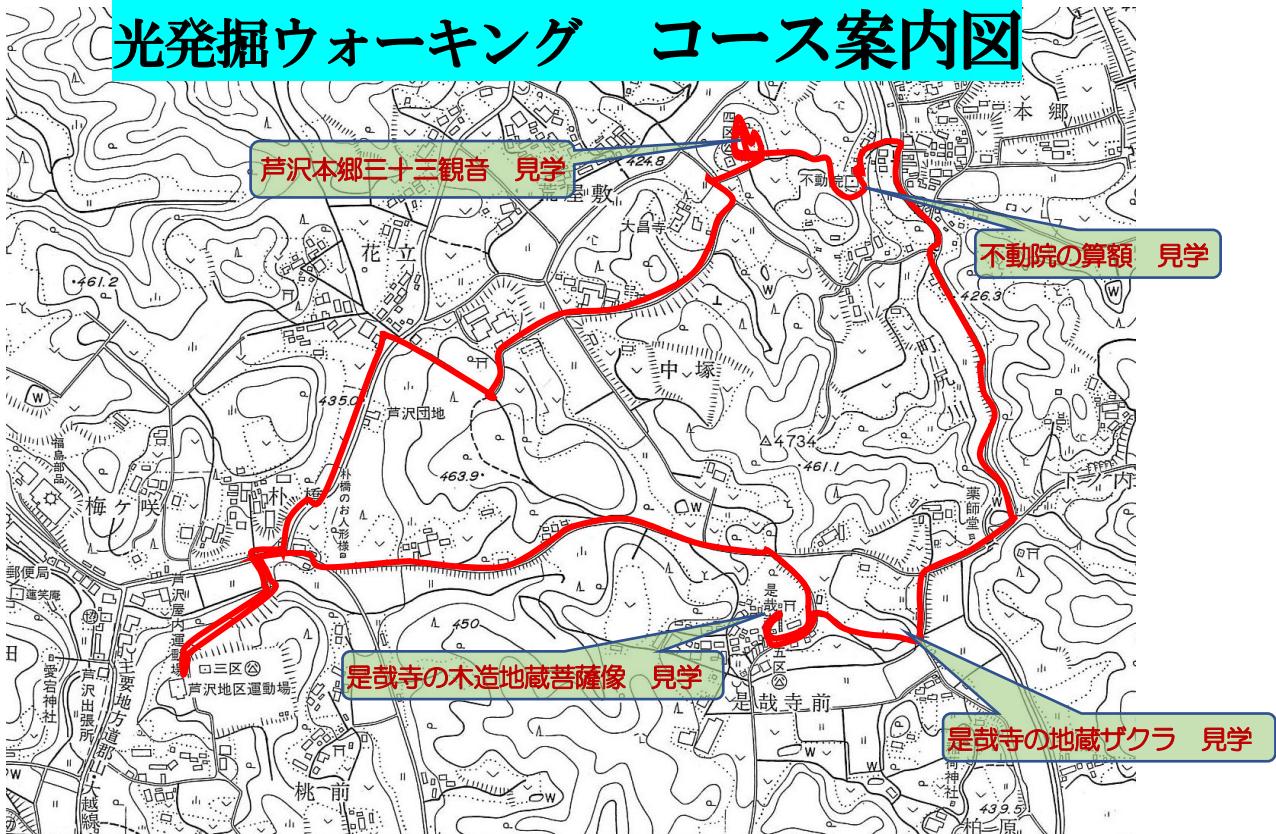


問い合わせ先

芦沢の光再発見事業実行委員会事務局

963-4316 田村市船引町芦沢字霜田46番地1 芦沢出張所内
TEL 0247-82-1520 E-mail:ashizawa-bo@city.tamura.lg.jp

光発掘ウォーキング コース案内図



芦沢の光ポイント

「芦沢本郷三十三観音」



田村市船引町芦沢字館に所在する石仏群。西国三十三所信仰に基づき、文久元（1861）年に講中53名によって石仏が建立されました。像1体ごとに、それぞれの札所名（山号名・寺名）、御詠歌、奉納者名が刻まれています。

像33体のうち32体は、明治初期の廃仏毀釈の影響により毀された跡が残ります。当時の人々の信仰と社会状況を伝える貴重な資料です。

「木造地蔵菩薩坐像」



是哉寺の本尊地蔵菩薩坐像は、高さ27.6寸の寄木造、玉眼嵌入、漆箔で、南北朝時代（1336～）頃の作と推定され、「安産地蔵菩薩」とも呼ばれています。

是哉寺は南北朝時代初期の開山と传わります。

「不動院の算額(2面)」



明治24（1891）年に最上流和算家 佐久間庸軒門下5名により不動院に奉納された縦46寸×横99寸の算額（写真上）と、明治33（1900）年に最上流玄葉太郎右衛門の門人 糊田長四郎により奉納された縦35寸×横43寸の算額（写真下）があり、2面とも保存状態は良好です。

「是哉寺の地蔵ザクラ」



樹齢約350年、高さ15.5m、根元周囲7.1mのエドヒガンです。

地元では旧岩城街道の一里桜、農事の種蒔き桜とも呼ばれ親しまれています。

参加申込書

No.	氏名	性別	年齢	学年	ウォーキング	ふれあい 防災パーク	住所
					参加○・不参加×		
1							
2							